

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和2年8月13日(2020.8.13)

【公表番号】特表2019-520849(P2019-520849A)

【公表日】令和1年7月25日(2019.7.25)

【年通号数】公開・登録公報2019-030

【出願番号】特願2019-503347(P2019-503347)

【国際特許分類】

C 12 N 1/20 (2006.01)

C 12 P 7/18 (2006.01)

C 12 P 7/26 (2006.01)

C 12 P 7/56 (2006.01)

【F I】

C 12 N 1/20 A

C 12 P 7/18

C 12 P 7/26

C 12 P 7/56

【手続補正書】

【提出日】令和2年7月2日(2020.7.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

受託番号 C E C T 9 1 3 9 下で Spanish Type Culture Collection に寄託された株である、ラクトコッカス・ラクティス。

【請求項2】

2, 3 - ブタンジオールを産生する方法であって、請求項1に記載の細菌株による炭水化物リッチ培地の好気性発酵を含む方法。

【請求項3】

以下のステップ：

(a) 請求項1に記載の株を予備培養するステップと、

(b) ステップ(a)で得られた予備培養物を炭水化物リッチ培地に接種するステップと、

(c) 20 ~ 40 、pH 5.5 ~ 6.0 及び 5 ~ 100 % の溶解酸素濃度において、ステップ(b)で接種された前記培地中に存在する炭水化物を発酵させるステップと、

(d) ステップ(c)から得られた発酵培養液から細胞を分離するステップと

を含む、請求項2に記載の2, 3 - ブタンジオールを産生する方法。

【請求項4】

ステップ(d)から得られた前記無細胞発酵培養液中に存在する前記2, 3 - ブタンジオールを精製するステップをさらに含む、請求項3に記載の2, 3 - ブタンジオールを産生する方法。

【請求項5】

アセトインを産生する方法であって、請求項1に記載の細菌株による炭水化物リッチ培地の好気性発酵を含む方法。

【請求項6】

以下のステップ：

- (a) 請求項1に記載の株を予備培養するステップと、
- (b) ステップ(a)で得られた予備培養物を炭水化物リッチ培地に接種するステップと、
- (c) 20～40、pH 6.5～7.5及び30～100%の溶解酸素濃度において、ステップ(b)で接種された前記培地中に存在する炭水化物を発酵させるステップと、
- (d) ステップ(c)から得られた発酵培養液から細胞を分離するステップとを含む、請求項5に記載のアセトインを产生する方法。

【請求項7】

ステップ(d)から得られた前記無細胞発酵培養液中に存在する前記アセトインを精製するステップをさらに含む、請求項6に記載のアセトインを产生する方法。

【請求項8】

乳酸を产生する方法であって、請求項1に記載の細菌株による炭水化物リッチ培地の嫌気性発酵を含む方法。